

新潟市における事業(取り組み)と目標

資料 1-1
令和4年度 第1回
新潟市介護人材確保対策協議会
令和4年8月25日開催

事業名	取り組み概要	実施時期	令和3年度実績	令和3年度実績を踏まえた課題	令和4年度計画
介護職員等キャリアアップ支援事業	介護サービス事業を行う法人が、介護職員等に対する研修や、資格取得に係る経費などを法人が負担した場合、市が補助金を交付することで介護人材育成・確保を支援するもの。	通年	助成件数:14件	年度当初の案内に加え再案内をすることで事業所への周知を行う。	助成件数:20件
介護施設見学会	介護職に興味がある人を対象に、ハローワークと共同でオンラインまたは事前に施設内を撮影した映像を使用し、介護施設見学会を実施。現場の職員から介護の仕事を選択した経緯や印象的な経験について話してもらうことで、参加者の職場理解を深め、就職につなげる。	通年	実施回数:4回 参加人数:110人	新型コロナウイルスの影響によりオンライン方式で実施をしている。映像からでも施設の様子が伝わるよう、撮影の仕方を工夫する必要がある。	実施回数:4回 参加人数:120人
医療と介護の出前スクール	介護事業所で勤務する職員に協力を募り、小・中学校、高校で介護の魅力発信をすることで、介護職のイメージアップ・理解促進を図る。地域医療推進課と共同実施。	5月～翌年3月	訪問回数:10回	介護事業所の職員による講義に加え、本市作成の「介護の魅力発信動画」を放映することで、介護への理解及び興味が深まるような講座とする。	訪問件数:30回
新潟市介護人材確保対策協議会	介護人材の確保に向けて、関係者(事業者・養成校・行政)が現状課題の抽出や対応策の可能性について協議することにより、それぞれの役割や取り組むべきことを確認し、それを実現していくための具体的な方向性を見出すことを目的とする会議。	通年	開催回数:2回	-	開催回数:2回

介護サービス事業所における事業(取り組み)と目標

事業名	取り組み概要	実施時期	令和元年度実績	令和元年度実績を踏まえた課題	令和4年度計画
処遇改善加算の取得	処遇改善加算及び特定処遇改善加算を取得することで、介護職員の処遇を改善するとともに、キャリアパスや職場環境の整備に努めていることを対外的にアピールする。	通年	処遇改善加算取得率:95.1% 特定処遇改善加算取得率:63.3%	-	R1実績を上回る
サービス提供体制強化加算の取得	サービス提供体制強化加算を取得することで、介護従事者の専門性等に係る適切な評価及びキャリアアップを推進、また職員の早期離職を防止して定着を促進する。	通年	-	-	-
外国人介護人材の受け入れ数	外国人介護人材の受け入れるにあたり、文化や宗教、慣習などに対する理解を深めることも重要であるため、事業所全体で情報を共有するとともに、日本語研修や介護技術向上のための研修を充実させるなど外国人人材がなじみやすい環境を整える。さらに、他の外国人介護職員に指導・助言する役割や、施設・事業所に定着するロールモデルになっている職員のように、リーダー的職員の育成を行う。	通年	外国人介護職員の人数:34人	-	外国人介護職員の人数:68人